

2017年度 酸化反応討論会 50周年記念企画

CREST & さきがけ「革新的触媒」領域
合同成果シンポジウム

メタン資源利用に 向けて

日時

2017年11月10日(金)13:00~18:30予定

会場

神奈川大学横浜キャンパス
3号館3-305号室

参加費

無料(定員150名)

申込み先 <https://form.jst.go.jp/enquetes/innocat>

CREST・さきがけ「革新的触媒」研究領域が発足してから2年、本研究領域では未来の化学産業に繋がる、改質難度の高いメタンを反応基質とした活用研究に日々邁進しております。メタン資源利用に向けた革新的な触媒創出の研究成果として、CRESTではチーム型研究による知の集積を、さきがけでは若手研究者の挑戦的な提案をご報告いたします。

【研究領域 URL】

http://www.jst.go.jp/kisoken/crest/research_area/ongoing/bunyah27-3.html

http://www.jst.go.jp/kisoken/presto/research_area/ongoing/bunyah27-3.html

【問い合わせ】

JST戦略研究推進部 「革新的触媒」研究領域担当 Tel: 03-3512-3531

主催：  国立研究開発法人
科学技術振興機構

メタン資源利用に向けて



CREST
「多様な天然炭素
資源の活用に資する革新的
触媒と創出技術」研究領域

**研究総括
上田 渉**

神奈川大学
工学部物質生命化学科
教授

さきがけ
「革新的触媒の科学
と創製」研究領域

**研究総括
北川 宏**

京都大学
大学院理学研究科
教授



特別講演



瀬戸山 亨

(三菱ケミカル、CREST超空間 研究総括、CREST革新的触媒 AD)
「経済性/低環境負荷のための21世紀の革新的C1化学必然性
と必要性」

伊原 賢

(石油天然ガス・金属鉱物資源機構、CREST革新的触媒 AD)
「メタンの生産・供給事情がもたらした変化」

関根 泰

(早稲田大学、さきがけ革新的触媒 AD、CREST超空間 研究代表者)
「メタン転換のための触媒反応のこれまでと今後」

瀬戸山 亨 (三菱ケミカル)
伊原 賢 (石油天然ガス・金属鉱物資源機構)
関根 泰 (早稲田大学)

CREST & さきがけ 研究成果報告



阿部 英樹



阪井 康能



荘司 長三



山中 一郎



吉澤 一成

CREST第1期チーム 研究代表者

「合金前駆体からのナノ相分離触媒の創成と低温メタンリフォーミング」
「メタン酸化触媒の創成に合成生物学から挑む
～メタノール応答性細胞を発現宿主とした生体触媒の開発～」
「疑似基質による酵素活性化とメタン水酸化」
「金属液体触媒によるメタン脱水素カップリング反応」
「理論・実験の連携によるメタン酸化触媒の開発」

阿部 英樹 (物質・材料研究機構)

阪井 康能 (京都大学)

荘司 長三 (名古屋大学)

山中 一郎 (東京工業大学)

吉澤 一成 (九州大学)



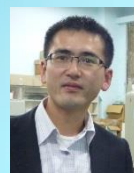
小河 脩平



鎌田 慶吾



杉本 敏樹



横井 俊之

さきがけ研究者

「遷移金属酸化物触媒を用いた電場中での低温メタン酸化カップリング
とその学理」
「結晶性複合酸化物触媒の合成とメタン酸化への応用」
「表面科学的アプローチによるメタンの部分酸化還元光触媒反応活性サイトの
探求」
「活性点の位置を制御したゼオライト触媒によるメタン転換反応」

小河 脩平 (早稲田大学)

鎌田 慶吾 (東京工業大学)

杉本 敏樹 (京都大学)

横井 俊之 (東京工業大学)